

2018年度 堺市と関西大学との地域連携事業

研修会

なぞかけフォーカシング を活かした地域の健康増進 実践の可能性

関西大学で フォーカシングの研修会 を開催します！

2018年

7月29日 日 13:30-16:00

会場 関西大学 堺キャンパス A棟3階【ラーニング・コモンズ】
大阪府堺市堺区香ヶ丘町1-11-1

《講師》岡村心平（関西大学・大阪薬科大学非常勤講師 臨床心理士）
《司会》森田亜矢子（関西大学人間健康学部）

フォーカシングって？

フォーカシングは、アメリカの哲学者で心理療法家のユージン・ジェンドリン氏が開発した、カウンセリングやセルフケアのための技法です。日常生活のなかで漠然と感じられている自分自身の“気持ち”に注目し、理解していくためのコツを、一緒に学んでいきましょう。

対象

医療・保健・福祉・教育・司法・行政
などの領域で対人業務にかかわって
らっしゃるかたであれば、どなたでも
ご参加いただけます

参加費

無料

（定員20名）

お問い合わせ

関西大学 堺キャンパス事務室 地域連携担当

「なぞかけとユーモアをいかした地域の健康増進プロジェクト」係

TEL: 072-229-5082 E-mail: sakai-info@ml.kandai.jp

岡村 心平（おかむら・しんぺい）氏

関西大学・大阪薬科大学非常勤講師。

教育・産業領域で臨床実践に従事。

著作(分担執筆)に『フォーカシングはみんなのもの』（創元社）、『傾聴・心理臨床学アップデートとフォーカシング』（ナカニシヤ出版）など。博士(心理学)。



研修内容

心理療法研究をもとに考案された「フォーカシング」という実践は、コミュニティにおける心身の健康増進を目的として、日本だけでなく世界各地で行われています。今回は、「〇〇と掛けて、△△と解く、その心は…？」という、日本語の言葉遊び“なぞかけ”を用いたフォーカシング法「なぞかけフォーカシング」を紹介し、自身の日常について関心を向け振り返ることの大切さや、個人の健康や創造性を活性化させるユーモアの力について考えます。

●お申し込み締切 2018年7月23日（月）必着

●お申込み方法

チラシをご参照の上、ハガキ、FAXまたはEメールでお申し込みください
（お電話による受付は行っておりません。応募多数の場合は抽選となります。）

●お申込み先

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町1-11-1

関西大学堺キャンパス事務室 地域連携担当「なぞかけとユーモアをいかした地域の健康増進プロジェクト」係

Fax 072-229-5082 Eメール sakai-info@ml.kandai.jp

2018年度 堺市と関西大学との地域連携事業 なぞかけとユーモアをいかした地域の健康増進プロジェクト
「なぞかけフォーカシングを活かした地域の健康増進実践の可能性」

お申し込み FAXフォーム

ご住所 〒 —	お電話番号 — —
ふりがな お名前	ご職業

ご記入いただいた個人情報は、関西大学個人情報保護規程に則り適切に管理いたします。
本イベントへのご参加登録とご連絡にのみ利用し、これ以外には利用いたしません。